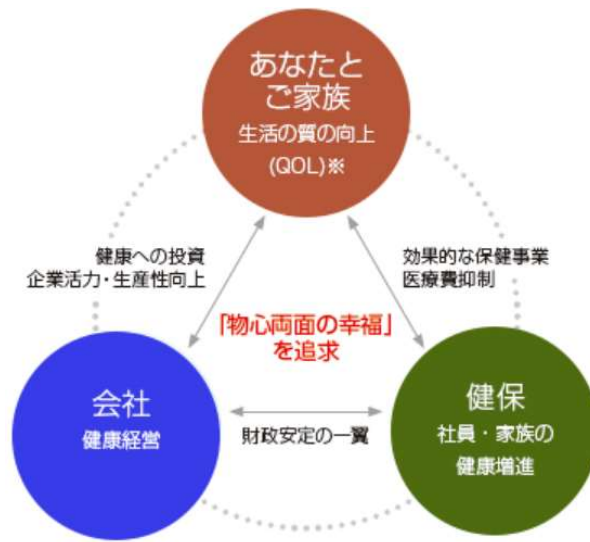


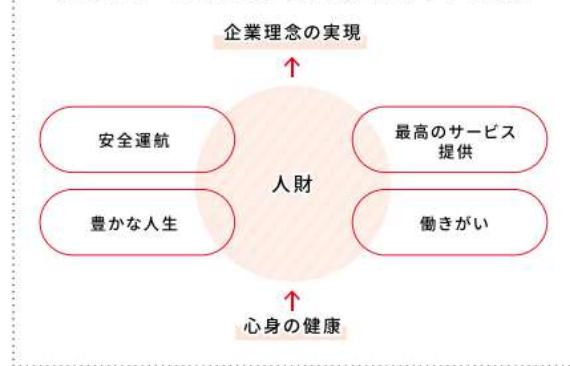
JAL メンテナンスサービス健康推進活動

■JAL Wellness 宣言

JAL グループ企業理念の実現のためには「心身の健康づくり」が不可欠との認識のもと、社員、会社、健保が一体となって健康づくりに取り組みます。



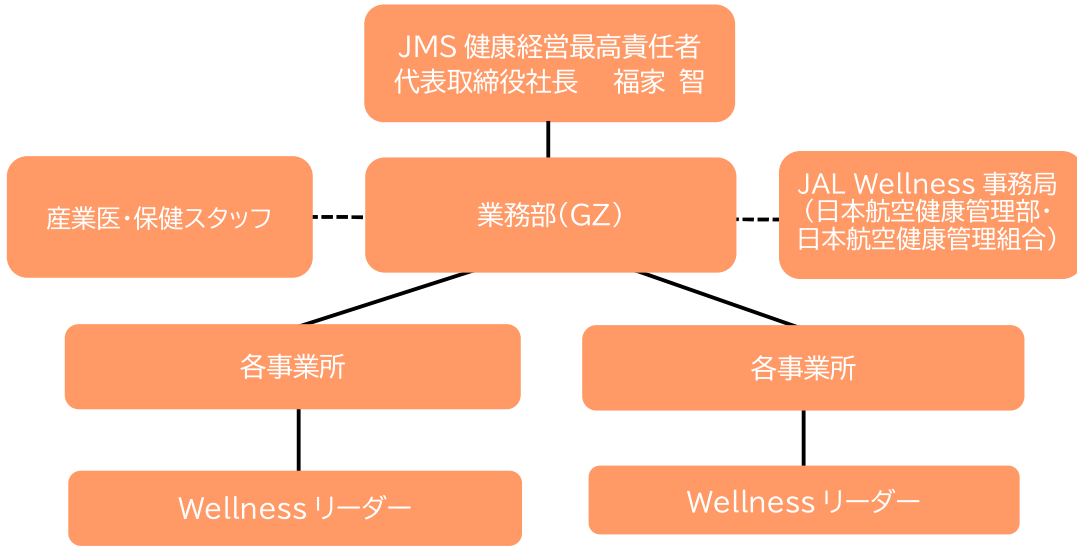
JAL グループの推進する健康経営の4つの目的



JAL Wellness 2025 重点項目



■健康経営推進体制図



■健康経営宣言

JAL メンテナンスサービスは、JALグループの一員として、航空運送事業の社会的使命である、航空機の安全性、定時性、快適性を果たしていくためには、社員とご家族の心身の健康こそが、最も重要な基盤であると考えています。

社員一人ひとりが心身ともに健康で、個性や能力を最大限に発揮することができるよう、安全で安心して働き続けられるような環境整備に継続して取り組んで参ります。

私は健康経営責任者として先頭に立ち、「全社員の物心両面の幸福」という企業理念を実現するために、健康経営施策や健康増進の取り組みを、全社員一丸となって推進していくことをここに宣言いたします。

株式会社JALメンテナンスサービス
代表取締役社長 福家 智

■具体的取り組み

JAL メンテナンスサービス中期経営計画における「安心して働ける職場作り」の取り組みと、JAL グループ健康推進活動「JAL Wellness 2025」に基づき以下の施策を推進します。

1. 各事業所の Wellness リーダーと各部門が連携し、各職場が一丸となり健康増進に積極的に取り組める風土づくりを行います。
2. 健康診断受診率 100%を継続します。また、年度毎に実施するストレスチェックの結果を分析のうえ、社員一人一人の健康サポートを推進していきます。
3. フレックス勤務や在宅勤務などの多様な働き方の推進、働きやすいオフィススペース作り、および DX・IT 化の推進による業務効率の改善などに取り組み、より働きやすい職場環境を実現します。
4. 健康管理は、一人ひとりに寄り添った支援が必要であるとの観点から、現在ある健康相談窓口の活用や、産業医や保健師と連携し、心身両面での社員の健康増進を図ります。